

好きこそ花の上手なれ！

平成25年6月12日

6月26日

今回の事業は、新しいデザインを生み出す力を身につける為には何をしていたらよいのかを考えました。そして、OBの加藤友久氏に指導していただく事業を2回行いました。

1回目の事業では参加者を2グループに分けました。委員会で様々な花材・花器・小道具を用意し、その中から各自使いたい物を選んでもらいました。各自それらを使って、どうやったらいかに花を美しく見せる事が出来るかという勉強会を行いました。加藤氏にアドバイスを頂き、他のグループの人からの意見も交えながら楽しみました。

その後、加藤氏にデッサンの講義をしていただき、書き方やポイントを学び、各自テーマに合ったアレンジのデッサンを書きました。デッサンの難しさと重要性を学ぶ事が出来ました。



2回目の事業では、1回目の事業でデッサンしたものを実際に製作して来ていただき、一人ずつアレンジのテーマやコンセプトを交え発表してもらいました。それを加藤氏に評価とアドバイスをしていただきました。器の特性を活かした花の使い方やテーマにあった花の選び方など、自分では気づかないところに気づく事ができました。また、他の部員の作品を見て、意見交換をした事でたくさん刺激を受ける事ができました。

2回の事業を通し、花一輪と向き合う事の大切さを学ぶ事ができた貴重な時間となりました。

文：加藤陽子